

放課後デイサービス自己評価表

事業所名	りあん西徳前教室
評価日	令和2年7月30日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導訓練運動スペースを確保している。集団の訓練室と個別の訓練室があり、状況に応じて使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準通り職員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			完全バリアフリーで設計されており車椅子や身体不自由のお子さまでも安心して移動できる環境になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月、サービス検討会議や勉強会を行い、意見を出し合い改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向等を把握し、職員間で話し合い改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部の評価はできていないが意見を聞き改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月、勉強会を実施している。 外部研修参加者は、職員へ報告を行い情報共有している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントや保護者との情報共有を行い、支援計画を作成している。作成後、保護者、職員間で共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			児童用アセスメント評価シートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童が楽しいと思える活動を考え、活動の中で社会性を学んだり、成功体験をより多く出来るようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動記録を残し同じような活動にならないようにしている。同じ教材でも様々な使い方を楽しめるようにしている。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		休日は集団での活動や製作を行い、長期休暇は毎日続けられる活動を取り入れている。 (ラジオ体操や10分間音読など)
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		運動や活動は集団で楽しみ、課題を通して個別療育や自分で出来たという成功体験を重ねられるよう工夫している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼を行い一日の流れや課題の確認を行い支援の仕方や役割の確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終礼時には、その日の児童の様子や学校、保護者との会話を報告し、情報共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		療育内容や児童の様子を記録に残している。 また、関係機関や保護者とのやり取りした内容を残すようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		職員間で児童の状況について話合ったことを基に定期的にモニタリングを作成し保護者、相談員と情報共有している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		ガイドラインの読み合わせを行い様々な支援に取り組んでいる。
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に、児童発達支援管理責任者が参加しているが、児童の状況に応じて必要虹は担当職員も参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		支援学級の児童にはこまめに情報共有を行い、共通した支援を行う事が出来ている。通常学級に通学する児童に関しては保護者との情報共有となっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		医療的ケアが必要なお子さまを受け入れるときは事前に緊急時の処置や連絡体制を確認し会議を行ったうえで開始している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学前の相談の際、相談員より必要な情報を頂き、事前に関係者で会議を行い情報共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス			○

	事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	②5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	児童発達支援センター等の専門機関との連携は出来ていない。
	②6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	児童クラブとの交流はしていない。
	②7 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	地域の協議会が行われていない。
	②8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			事業所や家庭での様子をこまめに情報共有している。頑張っていることなどは、保護者へ伝え成長へ繋げている。
	②9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者の相談援助は行い、助言等行っているが、ペアレント・トレーニング等に支援までは出来ていない。
保護者への説明責任等	③0 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始時に説明をしている。また、必要に応じて説明をしている。
	③1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった時は助言を行事業所、家庭で情報共有しながら支援を行っている。
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は参加出来ていない。
	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付及び苦情処理の対応については体制を整備しており苦情があった際は速やかに対応できるようにしている。
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページ内「保護者様専用ページ」にて日々の活動が見れるようになっている。
	③5 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報については施錠できるキャビネットに保管している。
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童の特性に合わせて視覚的支援を活用し児童が分かりやすいよう支援している。

	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			夏祭りを開催し、交流をしている。
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルについて職員間では共有できているが保護者には周知できていない。
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非常災害訓練を定期的に行っている。
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルに基づいて研修会を行っている。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束を行う際は身体拘束マニュアルに基づいて行うが、身体拘束が必要と思われる対象の児童がいない
	㉕	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			事前にあセスメントを行い保護者より情報を収集している。
	㉖	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットについては、職員間で情報共有を行い対応策について話合っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和2年7月31日 事業所名：りあん西徳前教室（放課後クラス1） 配布数17名 /回答数15名

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		活動しているところを見たことが無いので分からない
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	15			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	10	1	
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	5	みなさん忙しそうでなかなか難しそう
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	3		
非常時等 の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	15			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	7		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15		学校、家以外に慣れた場所、安心出来る場所がありとてもありがたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：令和2年7月31日 事業所名：りあん西徳前教室（放課後クラス2） 配布数15名 /回答数13名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3		今の利用者数が分からないので何とも 言えないです
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	5		少ないのではと思います 職員の入れ替わりや現在携わっている方を明確に してほしい
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			過去、STが常駐する旨の説明があったが常駐されていない 状況が続いている。筑豊地区は少ない事から困難だと思うが 可能なら介入してほしい。 送迎が集中した時に車を停めれないときがあった。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	1		
	⑤	活動プログラム ^{II} が固定化しないよう工夫されているか	12	1		利用日が少ないや宿題によってはどうしようもないこともあると思う。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	活動の有無を知らないので 今時点では不可能なのではと...
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12		1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1	1	時間が取れない
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	2	1	時間が取れない
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	7	機会があれば他の保護者と情報共有等をしてみたいですが特に必要を感じません
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	4		苦情はありません
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	12		時間がなかなかとれません
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2	1	知らない。マニュアルや訓練の状況を知らないので
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13			

-
- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。